

平成 27 年 6 月

業界統一「スマート・クール・バッグ」(保冷タイプ)を販売

日本百貨店協会(会長:茶村俊一 Jフロントリテイリング代表取締役会長、会員数:82 社 225 店舗)では、環境負荷の低減のため、消費者自らが使い道にあった包装を選択する「スマートラッピング」を呼び掛け、容器包装の適正化、容器包装材使用量の削減に取組み、その方法の一つとして、ふるしきの普及やマイバック運動等を推進しています。

平成19年より、業界統一バッグを販売し、今年は6月5日(金)[世界環境デー]より、全国の百貨店で、業界統一『スマート・クール・バッグ』(保冷タイプ)を販売し、環境にやさしいお買い物「スマートラッピング」を呼びかけています。

スマート・クール・バッグは、2 種類のデザインがあり、日本の温室効果ガス排出量の削減につながる「東北CO2クレジット」(※1)によるカーボンオフセット商品と、東日本大震災の復興を支援するため「岩手・宮城・福島の3 県の子ども基金」(※2)への寄付を付けています。

(※1)福島県の森を育てる「喜多方市森林整備加速プロジェクト」によるオフセット・クレジット(J-VER)

(※2)岩手県「いわての学び希望基金」、宮城県「東日本大震災みやぎこども育英募金」、
福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」

「スマート・クール・バッグ」

- 素材:ポリエステル
- 仕様:保冷タイプ(内側アルミ蒸着)
- サイズ: タテ 35.0×ヨコ 45.0×マチ 15.0(cm)
- デザイン:2種類 [ブラック×アセットブラウン(持ち手)、ブラック×ミントグリーン(持ち手)]
- 価格:希望販売価格 税込 500円
- 発売日:6月5日(金)<世界環境デー>
- 製作企画:イトキンファン株式会社
- 販売数:全国で限定5万枚販売(2万5千枚×2種類)



「岩手・宮城・福島の3 県の子ども基金」
に売り上げの一部を寄付。



J-VER カーボンオフセット商品
福島県の森を育てる
「喜多方市森林整備加速プロジェクト」

※本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会 政策担当(高橋亜子、橘、岡部)までお願いします。

Tel:03-3272-1666

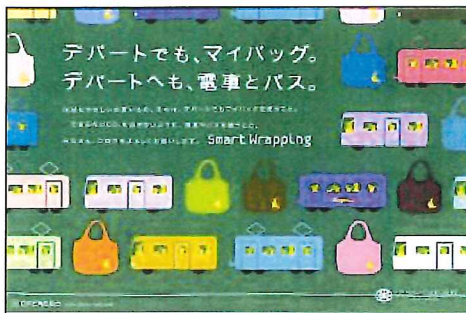
(ご参考)

■「スマートラッピング」キャンペーン ～循環型社会の構築を目指して～

百貨店では、環境負荷の低減のため、消費者自らが使い道にあった包装を選択する「スマートラッピング」を呼び掛けています。容器包装の適正化、容器包装材使用量の削減や再生包装材の利用に取組み、その方法の一つとして、ふるしきの普及やマイバック運動等を推進しています。

「スマートラッピング」平成18年6月5日創設、毎月5日は「スマートラッピングの日」

「贈答品はきちんと包む」・「ご自宅用品はシールのみ」・「まとめて入れる」といった、メリハリのある包装を、お客様が選択する「自らが考え・選択する」(スマートコンシューマー)ための呼びかけ。



統一ポスター



統一ポスター

レジ袋ご不要カード

平成20年7月より、マイバッグ利用促進と連動させ「お声かけ」等の徹底を図ることを目的として、「レジ袋ご不要カード」を店内の集中レジに設置し、レジ袋を必要としないお客様が意思表示を容易にできるように、業界統一カードを導入、実施しています。



カーボンオフセットの実施について

今回のカーボンオフセットの実施に関しては、カーボンオフセットプロバイダーである、カーボンフリーコンサルティング株式会社(神奈川県横浜市 代表取締役 中西武志)により、喜多方市のオフセット・クレジット(J-VER)の使用(無効化実施)手続きを行うことで成立いたしました。